

けいすい

朝のこえていく宣言！

A Declaration to Transcend the Morning

朝のスタートを気持ちよく切れると、その日1日を快適に過ごせます。そこで2学期からは、「毎朝の宣言」を通して心を整える習慣づくりに取り組んでいます。

「さんぽ」の曲に乗って子どもたちが教室に入り、朝の準備を開始。宣言の前にはまず深呼吸をして息を整えます。そして、放送委員会の放送に合わせて声をそろえ、自分自身に言い聞かせるように一つひとつの言葉を読んでいきます。

読み終えた後に少しの「静寂の時間」をおくことで、心落ち着く余韻を全員で共有し、しっかりとした気持ちで一日の学校生活に入ることができます。



全校で取り組むことで、北小全体に穏やかで落ち着いた雰囲気を広げていきます。

こえていく！連携協働編

～BREAKING DOWN THE BARRIERS BETWEEN THE COMMUNITY AND THE SCHOOL～

社会に開かれた教育課程を目指し、地域と連携した学習を進めている北小学校です。先週は、4年生の総合的な学習の時間で「福祉」について考える機会を設けました。

毎年お世話になっている平戸市社会福祉協議会の方をお招きし、「福祉」をテーマにワークショップを開いていただきました。今回のワークショップには、長崎国際大学から来ている実習生の方々にも各班に入りサポートしていただきました。

まずは、各グループで次の問いについて考えました。

Q: 「しあわせ」でありたいのに、時にはそれを邪魔することが起きます。どういったことが起こると、しあわせではなくなるのでしょうか？」

子どもたちは真剣に考え、「戦争」「災害」「喧嘩が起こること」など、たくさんの意見が出ました。

その後、福祉を必要とされている方や、ボランティア活動について具体的に学習を深めていきました。



4年生の福祉学習は今後更に深まっていきます。実際に福祉に携わる方と今後も連携して進めていきます。

栽培活動のために For cultivation activities



学校だより14号で「栽培活動の場所が十分ではない」という話題をご紹介しました。そこでこの夏、敷地内で畑にできそうな場所を探してみました。最初はプール跡地の脇が良いのではな
いかと考え耕してみましたが、土が硬く、畑にするにはなかなか時間がかかりそうでした。そこで改めて探したところ、現在の畑の隣に空きスペースが見つかったため、現在はそこを新しい畑にしようと開墾を進めているところです。石が多く骨の折れる作業ですが、周りにレンガを並べて丁寧に耕すことで、随分と畑らしくなってきました。今は肥料などを混ぜ込み、土作りを行っています。子どもたちが笑顔で収穫する姿を思い浮かべながら、準備を進めていきます。

